



長門の話題

Topics

市内各地でホテル祭り

山里の風情を楽しむ

6月11日(土)、三隅の宗頭文化センターで「第14回三隅上地区ホテル祭り」が開催されました。各種バザーや木工クラフトコーナーなどが設けられ、多くの家族連れでにぎわっていました。

6月18日(土)、渋木の長門市渋木の旧大畑小を会場に、「蛭のふる里まつりIN大畑」が開

催されました。会場では、焼き鳥などのバザーや、スタンプリーが行われ大勢の人の出でにぎわいました。

同じ日に依山では、依山頭振川みどりの砂防公園駐車場をメイン会場に、手づくりほたる祭りin依山が行われました。各種バザーやビンゴゲームで盛り上がりました。



▲三隅上地区ホテル祭り



▲蛭のふる里祭り IN 大畑

▼手づくりほたる祭り in 依山



空手道体験教室開催

礼と節を重んじる

6月16日(木)、向陽小学校で、空手道体験教室が開催されました。これは、10月の「おいでませ！山口国体」空手道競技の練習会場となる小・中学校を対象に、山口県空手道連盟による指導を行うことで、空手道競技に興味を持ってもらうことを目的に開催されたものです。

教室では、3年生以上の児童50名が参加、山下進先生が、「空手道とは身を守ることから始まっている、礼と節を重んじる人間形成の「道」です」と説明しました。その後、全員で先生から指導を受け、一生懸命取り組んでいました。翌日の17日(金)には仙崎中学校でも開催されました。



▲向陽小学校でのようす

▼仙崎中学校でのようす



▲インターネット配信されたようす

Tシャツで被災者支援

6月11日(土)、ウェブで「だれでもチャリティオークション」のファッションショーが開催されました。このオークションは、出品者がオリジナルTシャツを制作し、オークションで販売、売上金を東日本大震災の被災地への義援金として寄附すると

いうものです。市内はもちろん遠くはカナダから、50人118枚の出品がありました。この模様はインターネット上に中継され、市民モデル15人が披露しました。

その後、オークションが始まり、各Tシャツへ温かい支援の入札が行われました。



▲入苑者に寄り添いながら避難誘導

▼迅速に負傷者を搬送



地域でおいしさの宣伝を

仙崎トロあじ旬宣言発売イベント

6月11日(土)、仙崎市場で水揚げされるマアジが、現在の旬の時期を迎えたため、期間限定で旬宣言されるブランド名「仙崎トロあじ」の発売イベントと、その即売会が仙崎魚市場で開かれました。この宣言は、旬を迎えたマアジの平均脂質含有量が10%以上

になると、県漁協長門統括支店によって発売されるものです。発売式では、同統括支店の津室喜久運営委員長が旬宣言を行いました。

その後の即売会では、旬を迎えた仙崎トロあじを味わおうと、たくさんの買い物客が訪れ、行列を作りました。



想定外を想定して

市内老人施設で災害対応訓練

6月12日(日)、市内小河内の老人施設「ゆもと苑」・「吉祥苑」・「きららの里」で災害対応訓練が行われ、長門市消防本部・長門警察署・地元消防団が参加しました。

訓練ではまず、吉祥苑内で床下浸水が発生したことを他の2施設へ連絡、119番へ通報を行いました。続いて、3施設の職員は入苑者の誘導を

開始、到着した消防隊の援助を受けながら入苑者全員の避難が無事終了しました。

訓練終了後、吉祥苑の辻野施設長が「防災は想定外のことを想定する必要があります。今日の訓練を今後に活かす。今日の訓練を今後に活かす。人命は絶対に守ります」とお礼のあいさつをされました。消防本部では、今後同様な訓練を実施する予定です。

田屋なすで地産地消をPR

6月4日(土)、湯本の音信川河川公園で湯本温泉おとずれ夜市「じゃらんじゃらん」が開かれました。この夜市は10月までの毎月第1土曜日に開催されています。この夜市では地元食材を使ったバザーやフリーマーケット、アコースティックライブなどさまざま

なイベントが行われます。この日は地産地消PRとして地元の食材「田屋なす」の無料試食会が開かれ、訪れた人たちは今が旬の田屋なすの味を堪能していました。また、地元の温泉入浴券をかけてじゃんけん大会が行われ、多くの人が参加しました。



日韓海峡海岸一斉清掃

第61回社会を明るくする運動推進大会

地域に根付いた運動を

6月10日(金)、第61回社会を明るくする運動推進大会が、市役所会議室で開催されました。「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行の防止と犯罪者の更正について理解を深めるための運動で、保護司会や、更生保護女性会、民生児童委員、学校関係者など約65人が出席しました。実施委員長の南野市長は「すべての市民が犯罪や非行の防止に努め、地域に根付いた運動を進めましょう」と式辞を述べました。その後、山口保護観察所の嘉屋進所長が「更生保護について」と題した講演を行いました。



山口県の海岸を守る

6月12日(日)、日韓海峡海岸漂着ごみ一斉清掃が油谷大浜海岸で行われました。これは、日韓8自治体による共同交流事業の一環として長門市と山口県が主催して行ったものです。この日の大浜海岸は雨の降るあいにくの天気でしたが、約400人の市民が参加しました。

オープニングセレモニーでは、二井山口県知事のあいさつに続いて、菱海中学校3年の中澤樹君と梅光女学院大学に留学中の韓国人、崔愛壬さんが海岸を美しくしようとして、お互いに誓い合いました。参加者は海岸に打ち上げられているごみを回収。合計、54トンのごみが集まりました。



美しい楊貴妃がよみがえる

島壽利依さん(主演・楊貴妃役)

ちょっと小耳に

油谷に伝わる楊貴妃伝説をテーマにしたミュージカル「楊貴妃スペシャルナイト」が、ライブハウスパタ屋で無料公開中です。これは、油谷に観光客を招いて地域を元気にしよう、と、パタ屋オーナーの嶋田日直男さんが企画したもので、脚本は油谷こどもミュージカル代表の伊藤寿真勇さんが手がけました。

貴妃が玄宗皇帝への思いを歌い、踊るシーンですね。全体を使って表現しているの、ぜひ見ていただきたいです」と話しました。

■今後の公演日

7/9、7/23、8/6
8/20、9/10、9/24
10/8 (隔週土曜日)

■時間

19:00
20:30

※2回公演

※雨天の場合

合は室内で公演



▲野外ステージでの公演

東日本大震災被災地への支援状況について

東北地方太平洋沖地震に係る被災者支援長門市市民会議から

■主な支援活動の状況

(5月以降)

■募金 (6月21日現在)

◆日本赤十字社山口県支部
長門市地区(市福祉課にて受付)
17,247,679円

◆山口県共同募金会長門支会(市社会福祉協議会にて受付)
4,479,313円

■救済物資

現在は募集を中止しています。

■人的派遣状況

◆市職員 4人

◆期間 6月6日

～7月3日

・派遣先 福島県郡山市
・業務内容 罹災証明発行に係る家屋調査(1人7日間)

■被災者支援

◆行政支援として、市営住宅の提供、各種減免制度

を適用、空き家情報の提供を行っています

◆市民会議から災害見舞金 生活一時金を支給しています

■被災地支援

世界一長いやきとりを通じて交流を深めていた福島県川俣町の「川俣シャモ」、会津若松市の「会津地鶏」の風評被害防止のため、「どねくの青海島」

■今後の支援について

■募金・人的派遣

引き続き行います。募金については当面9月30日までとします。個人でボランティアとして被災地に行かれる場合は、市社会福祉協議会(TEL22・8294)までお問い合わせください。

■被災地支援の取り組み

市では、現在開会中の6月市議会に震災関連補正予算を提案しています。議決後、この市補助金と義援金の一部を充てることにより、被災地への一層の支援に取り組みます。

市民会議事務局 福祉課福祉係
TEL 231245



「どねくの青海島」で販売